

| | | | | | |
|------|--|------|-------|---------|-----------|
| 科目名 | 医学検査診断学Ⅱ (Clinical Pathophysiology Ⅱ) | | | 科目コード | 448 |
| 開講学科 | 臨床検査学科 | 選択区分 | 必修 | 単位数(時間) | 2単位(60時間) |
| 科目区分 | 専門科目 | 履修時期 | 4年次後期 | 関連DP | 臨①②③ |
| 担当教員 | 山口 文徳、則松 良明、山田 武司、山岡 源治 | | | | |
| 授業概要 | <p>Reversed CPC (Clinico-Pathological Conference)形式で学生自身が与えられた症例について検討し、それに基づいて学生間で討議し、教員は解説する。 (オムニバス方式)</p> <p>(則松教授) 疾患の病理組織・細胞診断について教授する。 (山田教授) 感染症を免疫学的観点から教授する。 (山口教授) 循環器、呼吸器、および神経疾患の非観血的検査による診断について教授する。 (山岡准教授) 血液疾患診断について教授する。</p> | | | | |
| 授業目標 | 各分野で修得した知識をもとに、実地の症例で臨床検査の意義を考える。 | | | | |

授業計画

| 回 | 項目 | 内容 | 担当者 |
|--------------|---|-------------------|------|
| 1～8 | 血液疾患診断 | Reversed CPC での授業 | 山岡源治 |
| 9～16 | 疾患の病理組織・細胞診断 | Reversed CPC での授業 | 則松良明 |
| 17～24 | 感染免疫学 | Reversed CPC での授業 | 山田武司 |
| 25～30 | 循環器、呼吸器、神経疾患診断 | Reversed CPC での授業 | 山口文徳 |
| 成績評価方法 | <p>上記4名の教員によるオムニバス形式の授業科目</p> <p>則松担当分野 25% (内訳: 試験 20%、授業に対する取り組みの積極性 5%) 山田担当分野 25% (内訳: 試験 20%、授業に対する取り組みの積極性 5%) 山口担当分野 25% (内訳: 試験 20%、授業に対する取り組みの積極性 5%) 山岡担当分野 25% (内訳: 試験 15%、授業に対する取り組みの積極性 10%)</p> | | |
| 教科書 | <p>講義時に資料を配布する。 (疾患の病理組織・細胞診断については、2年次の病理学、3年次の病理組織細胞学で配布した資料を使用する。)</p> | | |
| 参考図書等 | | | |
| 授業時間外の学習について | | | |
| 関連科目 | <p>407 病理学, 408 病理学実習, 409 病理組織細胞学, 410 病理組織細胞学実習, 411 血液学, 412 臨床血液学, 413 臨床血液学実習, 430 免疫学, 431 臨床免疫学, 432 臨床免疫学実習, 433 輸血移植検査学, 434 輸血移植検査学実習, 435・436 生理機能検査学Ⅰ・Ⅱ, 437・438 生理機能検査学実習Ⅰ・Ⅱ</p> | | |
| 備考 | 講義の順番は変更になる可能性がある。(別途周知する) | | |